

NPO・地域団体の皆様へ

スコーパソンのご案内

プロボノへの支援ニーズを
短期集中で言語化しよう



2024年度募集案内：

https://grant.community/news_articles/64



こんなお悩み、ありませんか？

組織運営上の課題解決や活動のステップアップに向けて、さまざまな支援や担い手が必要。募集を試してみたいけれど手がとまってしまう。こんなお悩み...ありませんか？

課題がたくさん...
何について
どう支援を求めるべきか、
よく分からない...



外部に発信する前に、
課題や要望を整理する必要があるが、
なかなか取り組むきっかけがない...



期待することを
わかりやすくまとめるには
どうしたらよいだらう...



スコープソンとは

日々の活動運営で感じるモヤモヤを解消し、
活動のステップアップに向けた解決の方向性を
約2時間で整理するワークショップ。

「ここを手伝ってほしい！」というポイントを、
プロボノワーカーとともに、具体化・言語化された
運営課題解決への道のり（スコープ）として
まとめあげることを目指します。



当日のながれ

事前準備 (30分)

0

進め方のご説明

当日の流れをご説明します

本番 (2時間)

1

課題の棚卸・整理

組織運営上の課題の棚卸・整理、
中長期目標の確認を行います

プロボノチーム
(4名程度)が
進行しながら
課題整理をお手伝い!

2

解決策の検討

解決策の検討や分類を行います



3

ニーズの言語化

希望する支援内容の設定や、
担い手に期待することをまとめます

スコーパソンの最終成果物＝プロジェクト募集記事

提供する最終成果物である「スコープ」を活用して、「GRANT」上で担い手募集のための記事として掲載し、すぐに募集を開始することができます

<https://grant.community/>



スコーパソンの
成果物を活かした
プロジェクト情報！

GRANTでの募集をサポートします！

スコープソン事例のご紹介①

活動のステップアップを目指したいが課題がいっぱい。どこから手をつけたらいいだろう？とお悩みでした。

メンバーの入れ替わりが激しく、業務が標準化されない

ボランティアを拡充したい

一部のメンバーに
負荷が集中



和泉市立青葉はつが野小学校
げんきっこプラザ実行委員会

アピール不足
なのかしら？

運営資金が
不足している

法人化を
めざしたい

※少し表現を変更しています

スコープソン事例のご紹介②

団体の活動目標を確認しながら、チームと話しながら、課題の棚卸や整理を行いました。

子供たちの安全な居場所作りと地域コミュニティの仕組み作りを目指しているんですね！



目標の実現に向け
今回はここから
取り組むのはどうでしょう？



まずは運営効率化を図ることに。手伝ってほしいポイントが明確な募集記事の発信につながりました！

青葉はつが野小学校げんきっこプラザ実行委員会
プロボノワーカー オンライン

支援内容
イベント受付業務へのITツール (googleフォーム等)活用提案・導入およびマニュアル作成

スキル ICT活用・運営マニュアル作成

募集期間 2021年06月05日 (土)

団体概要
青葉はつが野小学校げんきっこプラザとは、放課後に、主に地域住民が組織する泉市立青葉はつが野小学校の活動をサポートしています。現在は、主に週

青葉はつが野 2020年度 体験イベントのべ参加人数

2020年度の活動は、予定どおりでしたが、多くの子どもの参加が期待されていたにもかかわらず、残念ながら実施できませんでした。放課後をゴールデンタイムに、未知なる体験を楽しもう！

7月 8月 9月 10月 11月 12月

2021年度活動予定

- 4月17日 (土) 年中 (募集終了) 「はつが野」の魅力を伝えるイベントを開催して、多くの方からご参加をいただきたいです。
- 5月9日 (日) 年長 (4月中募集) 「はつが野」の魅力を伝えるイベントを開催して、多くの方からご参加をいただきたいです。
- 5月15日 (土) 年長 「はつが野」の魅力を伝えるイベントを開催して、多くの方からご参加をいただきたいです。

Facebook, Instagramでも情報をチェックできます！

明確な支援内容

支援内容
イベント受付業務へのITツール (googleフォーム等)活用提案・導入およびマニュアル作成

作成する支援内容
イベント受付業務へのITツール (googleフォーム等)活用提案・導入およびマニュアル作成

プロボノワーカーとして、イベント受付業務へのITツール (googleフォーム等)活用提案・導入およびマニュアル作成に関してご協力いただける方を募集しています。

■現状の課題
活動目標を達成するにあたって、現在は運営人員が不足している状態です。まずは運営効率化や体制整備を通じて、基礎体制を整える必要があると認識しています。そのうえで、卒業生や地域の潜在的なリソースへの働きかけ・参画体制づくりを含め、目標実現のための具体アクションを講じていく予定です。

■実現したい成果・募集する支援内容
・各イベント参加者受付業務の効率化・標準化
1. 受付業務への作業ツール導入
現在、イベントの案内、参加者受付、参加者詳細の管理、マニュアルで行っている。この業務について、Googleフォーム等の活用による受付業務を効率化することで、より活動を拡大していきたい。
2. 受付業務作業マニュアルの作成
上記の効率化と合わせて、業務マニュアル作成を依頼したい。
マニュアル化することで、現在一人の担当者が対応している受付業務の効率化に関する提案。
受付業務以外の業務に対しても、効率化の提案・ツール提案や運営メンバーの人員配置を最適化し、持続的な運営体制を構築し、企業のボランティア職員等に取り組みたい。

ご協力
団体の活動内容や考え方に共感いただけ、作業効率化の観点でITツールやシステムに関する知識・スキルをお持ちの方

団体の活動内容や考え方に共感いただけ、作業効率化の観点でITツールやシステムに関する知識・スキル、業務フローの可視化・標準化の経験をお持ちの方にぜひ応募してほしいです。

もっと詳しく

ホームページ <https://www.hatsugano.ac.jp/~hatsugano/kyokai/kyokai.html>

現状の課題と実現したい成果が詳しく書かれている

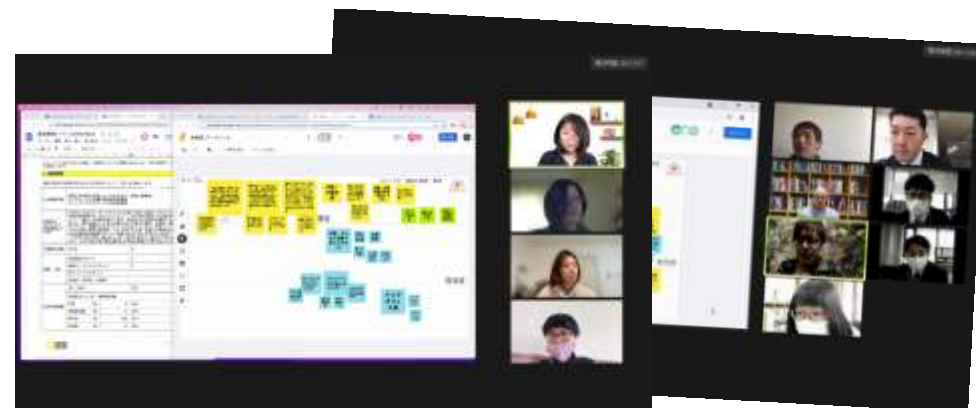
スコープソン参加NPO・地域団体の声

プロボノのみなさんに
何を手伝ってもらえばよいか
イメージが湧いた



課題に対しての
解像度が上がり
モチベーションにつながった

お話をよく聞いていただき
引き出し方もうまく
こちら側の問題も整理できた



▲ スコーパソンの様子（オンライン）

経験者インタビュー



[スコーパーソン参加団体に聞く]
外の人を巻き込みたかった私と
真剣に考えてくれる人との出会い

団体

須田麻佑子さん
一般社団法人Try Angle

今後の方向性をこんなに真剣に考えてくれる人がいるんだと
喜びを感じたのがスコーパーソンの1番の思い出

▼記事全文はこちらから▼



https://grant.community/interview_articles/27